

## 平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月7日

上場会社名 株式会社ヨンドシーホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 8008 URL http://www.yondoshi.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 秀典  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 西村 政彦 TEL 03-5719-3429  
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 平成25年11月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年8月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	22,655	0.1	1,896	△3.3	2,263	△1.5	1,297	23.9
25年2月期第2四半期	22,625	5.2	1,961	50.8	2,296	61.5	1,047	86.5

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 1,561百万円 (84.6%) 25年2月期第2四半期 845百万円 (81.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	47.52	47.44
25年2月期第2四半期	38.18	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第2四半期	55,584	42,489	76.4	1,551.68
25年2月期	53,295	41,106	77.1	1,509.31

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 42,480百万円 25年2月期 41,086百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	10.50	—	11.50	22.00
26年2月期	—	12.50	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.7	4,750	10.7	5,400	10.6	3,050	9.5	111.67

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細につきましては、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期2Q	29,331,356株	25年2月期	29,331,356株
② 期末自己株式数	26年2月期2Q	1,954,054株	25年2月期	2,109,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期2Q	27,312,913株	25年2月期2Q	27,444,092株

自己株式数については、当四半期連結会計期間末にF & A アクアホールディングス従業員持株会信託口が所有する当社株式188,200株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州経済の低迷や新興国の成長鈍化等、先行き不透明な状況で推移いたしました。経済対策、金融政策が好感され、円高の是正や株価の上昇等、景気回復に向けた動きが見え始めました。

流通業界におきましては、資産効果による高額品の売れ行き好調等、一部で明るい兆しもありましたが、個人消費は本格的な回復には至らず、厳しさを残しながら推移いたしました。

このような状況のなか、第3次中期経営計画2年目となる2013年度において、当社グループは信頼性の高い企業グループの構築に向けCSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することによって企業価値の向上に取り組んでおります。なお当社グループはよりお客様に近い企業へ進化することを目的として、2013年9月1日をもって会社名を「株式会社ヨンドシーホールディングス」に変更いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は概ね計画通りに推移し、営業収益226億55百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益18億96百万円（前年同期比3.3%減）、経常利益22億63百万円（前年同期比1.5%減）、四半期純利益12億97百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

なお、第2四半期連結累計期間としては、四半期純利益は過去最高を更新いたしました。

（注）営業収益は、「売上高」と「その他の営業収入」を合計しております。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（エフ・ディ・シー・プロダクツグループ）

エフ・ディ・シー・プロダクツグループにおきましては、主力の「4℃」（ヨンドシー）ジュエリーにおけるファッションジュエリーの健闘や、「4℃BRIDAL」（ヨンドシーブライダル）、「canal 4℃」（カナルヨンドシー）の積極的な出店拡大により、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は111億48百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は17億18百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

（アスティグループ）

アスティグループにおきましては、アパレルメーカー事業において企画提案力を強化し営業活動に取り組みましたが、円安による原価上昇の影響や子会社の事業縮小等により、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は48億59百万円（前年同期比8.0%減）、営業利益は3億25百万円（前年同期比29.6%減）となりました。

（三鈴）

㈱三鈴におきましては、積極的な販促活動や商品面における単品の強化に取り組みましたが、夏のセール不振等により売上高、営業利益ともに前年を下回りました。

その結果、営業収益は28億69百万円（前年同期比2.1%減）、営業損失は89百万円（前年同期は営業利益1百万円）となりました。

（アージュ）

㈱アージュにおきましては、主力のデイリーファッション事業「パレット」の健闘により売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、営業収益は37億78百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は58百万円（前年同期比20.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、資産は主に、受取手形及び売掛金が10億72百万円、商品及び製品が5億14百万円及び有価証券が4億80百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して22億89百万円増加し555億84百万円となりました。負債は主に、支払手形及び買掛金が4億51百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して9億6百万円増加し、130億95百万円となりました。純資産は主に、利益剰余金が9億42百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して13億82百万円増加し424億89百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して5億31百万円増加し、26億43百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果、資金の増加は12億18百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益22億15百万円を計上したものの、売上債権の増加10億69百万円等の支出により相殺されたものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果、資金の減少は3億54百万円となりました。これは主に、固定資産の取得5億81百万円があったものの、固定資産の売却により1億28百万円の収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果、資金の減少は3億38百万円となりました。これは主に、配当金の支払額3億28百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月15日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	521,769	573,088
受取手形及び売掛金	3,149,372	4,221,471
有価証券	1,590,000	2,070,000
商品及び製品	5,842,888	6,357,781
仕掛品	447,256	528,367
原材料及び貯蔵品	464,404	463,431
その他	979,526	744,027
貸倒引当金	△216	△6,092
流動資産合計	12,995,001	14,952,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,389,917	5,543,682
土地	5,617,629	5,549,208
その他(純額)	678,445	755,567
有形固定資産合計	11,685,992	11,848,458
無形固定資産		
のれん	6,726,954	6,454,563
その他	624,005	592,301
無形固定資産合計	7,350,959	7,046,864
投資その他の資産		
投資有価証券	14,803,392	15,333,523
前払年金費用	1,998,224	2,038,675
その他	5,045,991	4,947,406
貸倒引当金	△584,093	△582,332
投資その他の資産合計	21,263,515	21,737,272
固定資産合計	40,300,467	40,632,595
資産合計	53,295,468	55,584,672

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,810,018	4,261,038
未払法人税等	855,113	658,597
賞与引当金	553,077	292,936
役員賞与引当金	59,450	31,892
その他	2,895,275	3,801,600
流動負債合計	8,172,934	9,046,065
固定負債		
長期借入金	243,160	198,400
退職給付引当金	540,621	541,682
役員退職慰労引当金	380,602	313,869
資産除去債務	845,241	915,854
その他	2,006,268	2,079,614
固定負債合計	4,015,894	4,049,420
負債合計	12,188,829	13,095,485
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,486,520	2,486,520
資本剰余金	18,300,303	18,321,705
利益剰余金	21,891,593	22,834,523
自己株式	△1,670,933	△1,535,789
株主資本合計	41,007,484	42,106,959
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352,470	593,641
繰延ヘッジ損益	16,070	△2,565
土地再評価差額金	△264,512	△233,476
為替換算調整勘定	△25,239	16,310
その他の包括利益累計額合計	78,789	373,910
新株予約権	19,195	8,316
少数株主持分	1,171	—
純資産合計	41,106,639	42,489,186
負債純資産合計	53,295,468	55,584,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	22,136,275	22,224,781
売上原価	10,190,458	10,162,849
売上総利益	11,945,816	12,061,932
その他の営業収入	488,828	431,143
営業総利益	12,434,645	12,493,075
販売費及び一般管理費	10,472,848	10,596,199
営業利益	1,961,796	1,896,875
営業外収益		
受取利息	1,514	4,244
受取配当金	37,489	40,520
持分法による投資利益	219,491	248,797
投資不動産賃貸料	44,115	48,267
為替差益	11,341	8,648
その他	43,404	25,677
営業外収益合計	357,357	376,155
営業外費用		
支払利息	8,755	2,015
保険解約損	3,221	1,914
投資不動産減価償却費	3,127	3,051
その他	7,279	3,015
営業外費用合計	22,383	9,997
経常利益	2,296,770	2,263,034
特別利益		
固定資産売却益	—	12,163
投資不動産売却益	—	21,974
投資有価証券売却益	5	—
権利金収入	14,000	—
特別利益合計	14,005	34,138
特別損失		
固定資産除却損	4,036	—
投資有価証券評価損	198,256	—
減損損失	109,784	81,911
店舗閉鎖損失	9,978	—
建物解体費用	18,000	—
ゴルフ会員権評価損	22,504	—
特別損失合計	362,559	81,911
税金等調整前四半期純利益	1,948,216	2,215,260
法人税、住民税及び事業税	611,115	606,668
法人税等調整額	289,082	310,704
法人税等合計	900,197	917,373
少数株主損益調整前四半期純利益	1,048,018	1,297,887
少数株主利益又は少数株主損失(△)	174	△0
四半期純利益	1,047,844	1,297,888



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,048,018	1,297,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111,405	199,674
繰延ヘッジ損益	△16,879	△17,634
為替換算調整勘定	△2,363	41,550
持分法適用会社に対する持分相当額	△71,408	40,495
その他の包括利益合計	△202,056	264,085
四半期包括利益	845,961	1,561,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	845,787	1,561,973
少数株主に係る四半期包括利益	174	△0

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,948,216	2,215,260
減損損失	109,784	81,911
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△9,009	4,114
賞与引当金の増減額（△は減少）	△206,256	△260,140
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△8,439	△39,967
その他の引当金の増減額（△は減少）	△15,509	△94,291
受取利息及び受取配当金	△39,003	△44,764
支払利息	8,755	2,015
持分法による投資損益（△は益）	△219,491	△248,797
為替差損益（△は益）	9,348	△4,762
投資有価証券売却損益（△は益）	△5	—
投資有価証券評価損益（△は益）	198,256	—
固定資産除却損	4,036	—
固定資産売却損益（△は益）	—	△12,163
投資不動産売却損益（△は益）	—	△21,974
売上債権の増減額（△は増加）	△518,341	△1,069,967
たな卸資産の増減額（△は増加）	△562,851	△585,301
仕入債務の増減額（△は減少）	△20,373	450,789
未払金の増減額（△は減少）	△198,813	511,324
前受金の増減額（△は減少）	169,116	287,655
その他	628,718	736,024
小計	1,278,135	1,906,966
利息及び配当金の受取額	93,386	99,146
利息の支払額	△8,543	△1,988
法人税等の支払額	△1,029,039	△785,871
営業活動によるキャッシュ・フロー	333,939	1,218,253
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△422,906	△581,994
固定資産の売却による収入	—	128,560
投資有価証券の取得による支出	△8,739	△9,491
投資有価証券の売却による収入	31	—
投資不動産の売却による収入	—	63,361
その他	△60,576	44,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△492,192	△354,674
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△97,650	△44,760
自己株式の取得による支出	△121	△377
自己株式の売却による収入	—	106,513
配当金の支払額	△317,394	△328,440
その他	9,354	△71,292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△405,810	△338,356
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,168	6,097
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△562,895	531,319
現金及び現金同等物の期首残高	1,287,321	2,111,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	724,426	2,643,088

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	10,796,195	5,281,353	2,932,395	3,615,159	22,625,103	—	22,625,103
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	21,038	674,162	26,861	88,769	810,833	△810,833	—
計	10,817,234	5,955,516	2,959,257	3,703,929	23,435,937	△810,833	22,625,103
セグメント利益	1,620,112	461,517	1,461	73,905	2,156,996	△195,199	1,961,796

(注) 1 セグメント利益の調整額△195,199千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エフ・ディ・シー・ プロダクツグループ	アステイ グループ	三鈴	アージュ	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	11,148,320	4,859,061	2,869,555	3,778,987	22,655,924	—	22,655,924
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	19,015	673,145	16,977	99,629	808,768	△808,768	—
計	11,167,335	5,532,207	2,886,532	3,878,617	23,464,692	△808,768	22,655,924
セグメント利益 又は損失(△)	1,718,586	325,077	△89,079	58,584	2,013,168	△116,293	1,896,875

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△116,293千円は、主に各報告セグメントに配賦されない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失はございません。